

河川事業

二級河川が20河川あり、大雨等による災害から私たちの生命・財産を守るため、護岸を整備したり、川に溜まった土砂をとり除く等の維持管理をしています。

また、地域の人々や観光で訪れる人々に心地の良い親水空間の整備や、動植物の生息にも配慮した川づくりを進めています。

河川の整備

鳥川



整備前



整備後

奥野ダム

昭和33年の狩野川台風が原因の伊東大川の洪水により大きな被害が発生しました。川沿いには建物が多く、川幅を広げられないため、ダムを建設しました。また、ダムは観光地伊東市の生活水の確保の面でも必要です。ダムの建設で、洪水調節と利水が図られただけでなく、湖ができ、湖畔は森となって、自然に戻り、そこに鳥や獣などの動物や花・木などの植物が育ち、森と湖に親しむ空間も創出されました。



被災状況



整備後

一日ダム教室

河川愛護月間並びに水と緑に親しむ旬間にちなみ、年1回ダム管理施設を一般に開放しています。周辺ボランティア団体のご協力もいただきながらダム施設のPRを行い、施設の重要性について理解していただいています。

ダム底アドベンチャー

